



ソケット AM4ユーザーのゲーム性能最終強化先 AMD Ryzen™ 7 5800X3D 10th Anniversary Edition



8コア
16スレッド

最大周波数
4.5GHz

L2+L3キャッシュ
100MB

TDP
105W

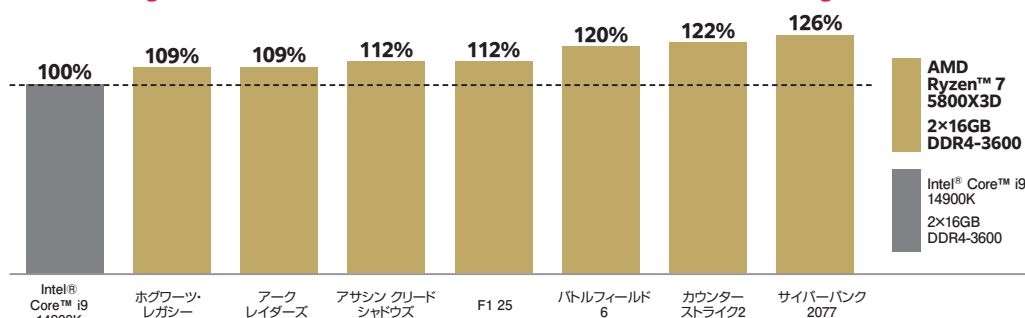
対応メモリ
DDR4-3200

ソケット AM4最強ゲーミングPC
の唯一無二の選択肢で、同じ16ス
レッドで動作するRyzen 7 9700X
に迫るゲーミング性能を発揮する。

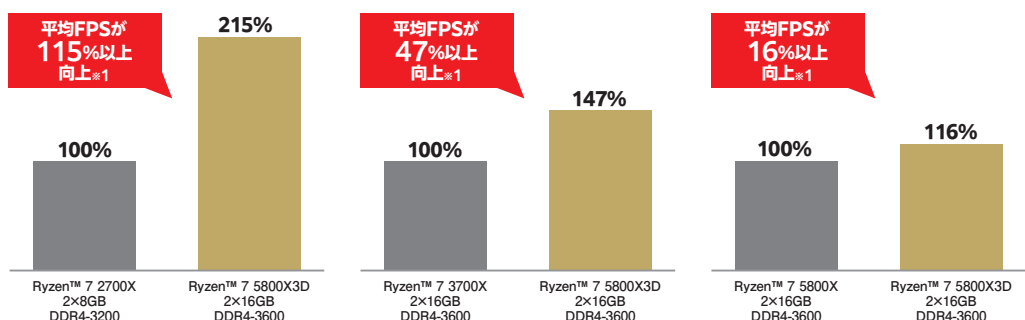
AMD HEROES
Ryzen 7
5800X3D



DDR4環境で最高のゲーミングプロセッサ AMD Ryzen™ 7 5800X3D 10th Anniversary Edition



最強のAM4ゲーミングアップグレード



各社ラインアップのソケット AM4向けマザーボード

高速無線LANを搭載 B550M Pro-A WiFi 6E

ASRock

無線LANに最新の6GHz帯を利用できるWi-Fi6EやBluetooth 5.3を搭載するのが魅力だ。そのほかネジを使わず、SSDを固定できるクイックリリースラッチを採用するなど、グレードアップされている。



ロングセラーマザー TUF GAMING B550M-PLUS

ASUS

ASUSの定番人気シリーズ「TUF」に属する1枚だ。無線LANは非搭載だが、長く売れ筋だっただけあって、電源回路のアルミニウム大型ヒートシンクや2基のM.2スロットなど、そのスペックに不足はない。



ゲーミング向けマザー B550 GAMING X V2 Rev.1.3

GIGABYTE

ソケット AM4ゲーミングマザーボード。各部ヒートシンクや基板のデザイン面が魅力だ。合計13フェーズの電源回路や、2基のM.2スロット、さまざまなカードを増設できるPCIe拡張スロットを搭載する。



コストをトコトン抑えた1枚 PRO B550M-B

MSI

PCIe4.0に対応した拡張スロットとM.2スロットを備えつつ、電源回路のヒートシンクなどを省き、1万円を切っているマザーボード。おもに日常使い、ビジネスユースのPCを自作する際におすすめできる。

